



みのしま

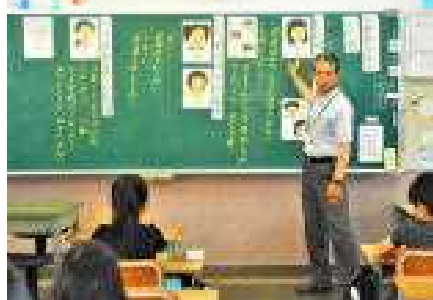
令和5年7月14日
有田市立箕島小学校
第35号



たくさんの人々が犠牲になった太平洋戦争が終わり、78年目の夏がやってきました。日本は平和な時代が続き、子どもたちは学校や家庭で元気に過ごすことができます。しかし、今世界では戦争や紛争で多くの小さな命が失われています。また、学校へ通うこともできず、家や家族を失い、毎日を死と隣り合わせで暮らしている子どもたちもたくさんいます。私たちが当たり前のように毎日を過ごすことができることが、とてもありがたいことだと感じています。

箕島小学校では、今年も平和学習を行いました。戦争の残酷さ、平和の大切さを改めて実感しました。醜い心が争いを生みます。お互いの個性を認め合い、相手の気持ちを考えて行動すれば、きっと争いはなくなることでしょう。世界中の子どもたちが、安全に幸せに笑顔で過ごせる日が一日も早く訪れることを願ってやみません。

相手の気持ちを考える優しい心で、みんな仲良く平和な世界を!



6月28日に4年生の人権教室を行いました。和歌山県人権擁護委員協議会と和歌山地方法務局の主催で、「いじめのない楽しい学校生活を送るためにはどうすればよいか」を一緒に考え、「いじめをしない、させない、見逃さない」心を育てることを目的として、毎年4年生で実施しています。

今年も人権擁護委員の浜部さんと高垣さんに授業をしていただきました。アニメビデオ「プレゼント」を鑑賞して、その感想をもとにみんなで話し合っ、人権について考えました。

みんなが相手のことを思いやる、いたわる優しい心を持って行動することが、いじめをなくすことにつながります。クラスや学校の子どもたち全員が、気持ちよく毎日を過ごせるように、みんなで力を合わせて取り組んでいきましょう。人に何かをしてもらったときは「ありがとう」、相手を傷つけてしまったときは「ごめんなさい」の気持ちを忘れないように。



参のててのす昼1
加あい、学。休ン 児
しるま校年六憩作 童
ます内年のに行戦 会
は。を児生を行が 活
しよ。時き童をわわ 動
う。積間れも中れ火 の
。極にい参心て木 一
的余に加にい曜 ク
に裕しし他まの リ

〈保護者の皆様方へ〉正門の南側の道で駐停車しますと、道が狭くなり、緊急車両（消防車、救急車など）が通れなくなることがありますので、できるだけとめないようによろしくお願ひします。また、学校へ来られるときは、歩道や周辺の方の駐車場へはお車を駐めないように、よろしくお願ひします。